





**DB TECH SHOWCASE 25** 

# Snowflake × PostgreSQL のニュースを読む!

Snowflakeは

データベースカンパニー新時代を担うか?!

2025.7.11

NPO法人日本PostgreSQLユーザー会 理事長 Snowflake Data Superheroes 2025 エクスチュア株式会社

喜田紘介 Kosuke Kida



# 自己紹介

# PostgreSQLが好き、Snowflakeが好き、データベースが好き

データベース中心にいろいろやってきて、 2025 間違いなくいまがIT人生のハイライト

コンサルティング経験、啓蒙活動の経験を活かして 2024 最新技術にトライするチャレンジ案件や情報発信を担当 Snowflake Data Superheroes 2024 認定

エクスチュア入社 2023 当時、会社として初めてのSnowflake案件を データベースの経験値一本で完遂、情報発信も開始

プロフィールを編集 Kosuke Kida @kkkida\_twtr データベースとジャックラッセルテリアと料理が好き 日本PostgreSQLユーザ会理事 長(2019~) エクスチュア(2023~) Snowflake DataSuperheroes 24-25

2019 PostgreSQLユーザ会理事長に就任

← OLAP向けPostgreSQLが充実(Partitioning, Parallel)

製品のサポートエンジニアから、DB、クラウドを軸に 啓蒙活動やコンサルティング業務にキャリアアップ

このへんで"Analytic Databaseを学ぶ"

コミュニティでの学びを社内にフィードバックする 2014 ムーブが評価されトップ技術表彰を受けるなど

∠ Amazon RDS for PostgreSQLのリリース(2013)

業務でOracle DatabaseやPostgreSQLを中心に経験 データベースやITのコミュニティ活動にも参加

← EDB Japan 設立(2012) SnowflakeやCrunchyk同年代

← PostgreSQL 9.0111-7

2009 新卒入社した「データベースのアシスト」でデータベース部門に配属

exture © 2025 Exture Inc.

2010

2016

# 例のニュースについて

Snowflake がPostgreSQL専業プレイヤーの1社であった Crunchy Data の買収を発表



発表されたのは Snowflake Summit 初日のキーノート前、 そのころ私はSnowflake新社屋ツアーに参加し、無邪気にキャッキャウフフしていました・・・









# この発表で人生が変わった(予定)

初日のOpening Keynoteで重要テーマの1つとして買収を改めてアナウンス 翌日のPlatform Keynoteでは「Snowflake Postgres」という新プロダクトが発表

## そして荒ぶるタイムライン・・・

#Snowflake ♥ #CrunchyData どれ ぐらいインパクトあるかというと、 膨大なPostgreSQLのほぼ全機能の 開発に携わる伝説的な開発者トム レーン氏が10年在籍してて、**つまり** ポスグレ本気企業になるという強す ぎるメッセージだと受け取ってま す!すごすぎい~~~ 婦 🌦 ただただ「RDBの能力を手に入れたい」どころではない、「数十年来のデータベースの進歩の歴史を全て背負って、これからのデータのあり方を示していく」のようなエモすぎ胸熱発表なわけ!

OSSへの取り組み、広義でのデータ ベースの進歩への取り組みを期待! #Snowflake× #PostgreSQL (#CrunchyData)について発表から数時間経っても鳥肌が止まらないので背景〜推測〜期待を込めて記事を書きました。

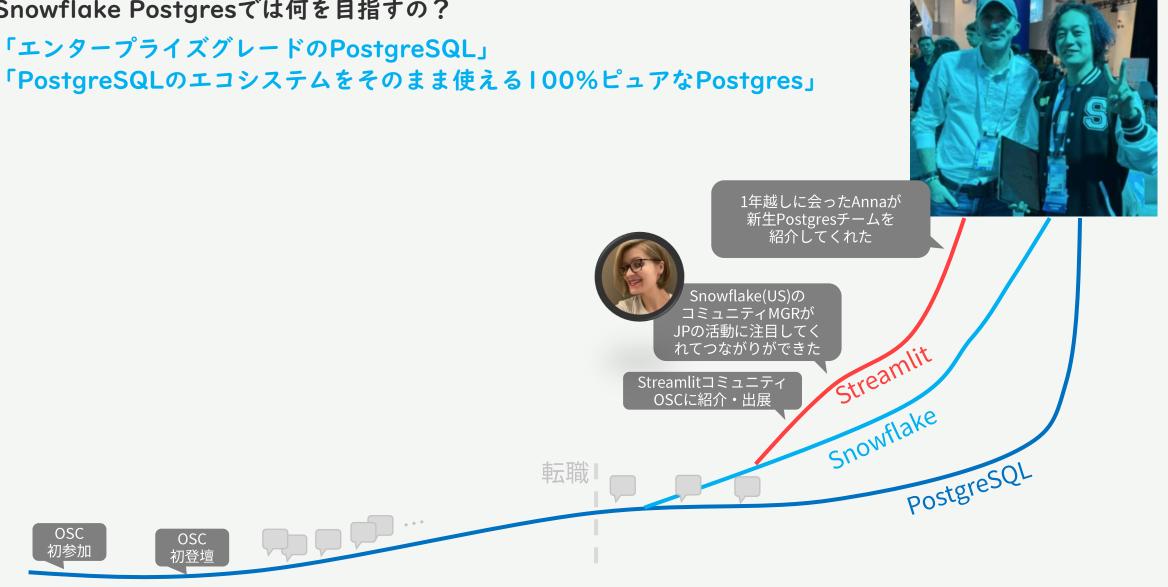
Snowflakeがデータベース新時代の リーダーを担うであろう激熱展開す ぎるのでみんなに注目しておいて欲 しい!

この発表をPostgreSQLの日本代表 / SnowflakeのData Superheroesと言う立場で現地で聞けたことは 15年のデータベース人生において最大の意義みたいなものを感じた。

ブログはすぐに英語版も投稿し、海外エンジニアにフォローされたり、調査会社のインタビューを受けたりして、

# 新チームのトップともコンタクト

Snowflake Postgresでは何を目指すの?



exture © 2025 Exture Inc.

# ところで

# なぜ私たちはPostgreSQLを選ぶのか?

# とあるウェブサービス企業にて

今度の新サービス、ブランドの顔だから。顧客接点として超重要なんで、ちゃんとやってくれよ!

24時間365日の稼働が前提、特に障害によるダウンタイムは機会損失x億円! サイトのパフォーマンスは来訪者の満足度に直結するから、当然良好に保ってくれよ?



偉い人の言う 「ちゃんとやる」



プロダクトの言う 「ミッションクリティカル」 「エンタープライズグレード」

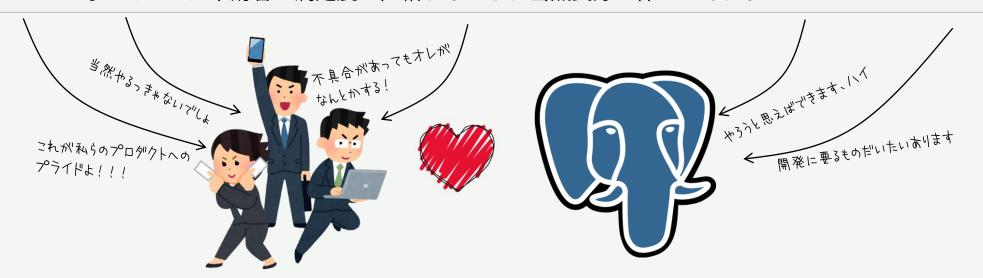
高いライセンスや利用料を払って、機能を買う・安心を買う製品選び。 ブランドの顔とまで言う肝いりのプロダクト、**最後の責任をベンダーに委ねますか?** 

# なぜ私たちはPostgreSQLを選ぶのか?

# とあるウェブサービス企業にて

今度の新サービス、ブランドの顔だから。顧客接点として超重要なんで、ちゃんとやってくれよ!

24時間365日の稼働が前提、特に障害によるダウンタイムは機会損失x億円! サイトのパフォーマンスは来訪者の満足度に直結するから、当然良好に保ってくれよ?



最後の一線まで、自分たちのプロダクトに責任を持つということ。 すべてのPostgreSQLユーザーにリスペクトを!!!

# PostgreSQLを取り巻くプレイヤー

### エコシステムを担うすべてのプレイヤーにリスペクトを!

# PostgreSQL Global Development Group (PGDG)

グローバルのPostgreSQL開発コミュニティ

- ✓ メーリングリストによる議論
- ✓ コアチーム (コミュニティ運営)
- ✓ 仕組み化された提案~コミットのフロー

アドボケート ディストリビューション

サポートベンダー

ユーザー企業に対する保守サービスを提供

開発リソース 商用ノウハウ **商用DBプロダクト Powered by PostgreSQL** PostgreSQLを独自に改修した商用DB製品ベンダー



aws







プロダクト

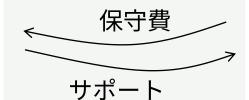
利用料

**PostgreSQLユーザー** 自社システムにPostgreSQLを採用



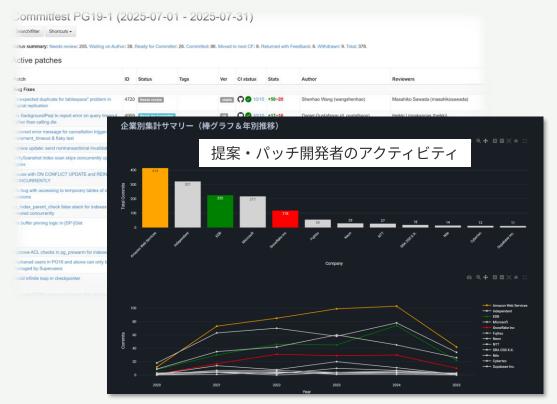






# Snowflakeは何を買ったのか(私見)

#### Mailing List / Commitfest



#### Git / Github





Crunchy Dataの買収は他社では成し得なかった唯一無二の選択肢

PostgreSQLというエコシステムそのものへの参画

「新世代のデータベースカンパニー」としてデータベース技術の発展に寄与する覚悟を見た

# Snowflake Postgresへの期待値

## AI時代の新たなワークロードに対応

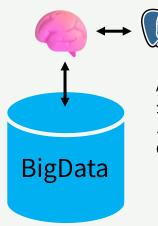
SnowflakeはインハウスでAIによる価値創出まで完結することをウリにしてきたが・・・

## Snowflake AI Data Cloudで語られてきたプロダクトの方向性

- 全社のあらゆるデータをSnowflakeに集めて有効活用しましょうの思想
- データをビジネス活用するためのアプリ層をプラットフォーム内に統合
  - AI/BI/オペレーショナルアプリ(業務アプリ)
  - ・ 同一プラットフォーム内にデータとアプリが存在することでセキュア、シンプル、効果的にビジネス適用を達成

## これからのアプリケーション層への期待

- ビジネスユーザーに広く活用されるアプリケーションレイヤーはウェブアプリ、スマホアプリ等で展開
  - セッション管理(ログインやチャット履歴保持)
  - 同時アクセス数の増加や24時間稼働などシビアな要件
- PostgreSQLが備えるpgvector(ベクター拡張)なども人気の一因



AIが提供する価値の源泉は 企業が蓄積したビッグデータではあるが、

エンドユーザーに届けるアプリ層では OLTPワークロードが必要になってくる。

# Hybrid Workloadへの対応

Operational Systemからのリアルタイムな書き込み / Analytical Systemによるリアルタイムを反映した分析

# データベース業界の長年のチャレンジ領域

- 行指向データベース / 列指向データベース
- アクセス特性の異なるデータベースでは採用するファイルフォーマットが異なる
- Hybridの達成にはファイルフォーマットの変換が必要だった
  - リアルタイムに変換しつづけるか
    - → マシンリソースに課題
  - バッチ的に一定期間分のデータをメモリ内で変換してもつか
    - → 本質的にはMビューとかと近い。リアルタイム性を犠牲にして集計に備え

# 分析用のOpen Table Formatの登場で現実に近づいている

- OLTPデータベースのテーブルをIceberg形式で出力(差分)
- 分析用データベースはサーバーレス方式(オンキャッシュを当てにしなくても性能が出る)

# ミッションクリティカルデータベース

商用サービスのワークロードを実行するのに最適な信頼性・セキュリティ・パフォーマンス

# 多くのクラウドベンダーが提供している領域

- AWS Aurora
- Google AlloyDB
- Azure SQL Database

# Snowflake Postgresのアナウンスより

- 信頼性
  - インフラ層はコンテナを組み合わせた柔軟で耐障害性に優れた構成、当然フルマネージド
- セキュリティ
  - ここが最大の強みのような発表がされている。Snowflakeが強みとするセキュリティ認証、業界標準、 暗号化やマスキング機能とこれらを柔軟に適用できるポリシーベース制御を備えるか?!
- 性能
  - 開発環境では問題なかったものが本番では問題を引き起こすスケーリングの課題などが挙げられていた

# 100%ピュアなPostgreSQL

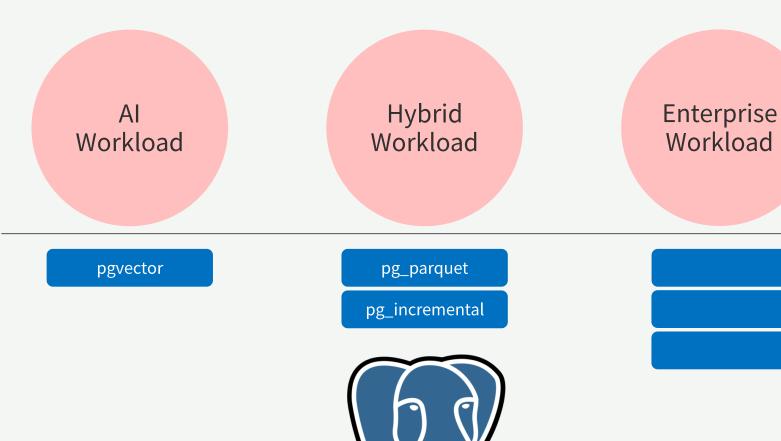
PostgreSQLのエコシステムは常にその時のトレンドを取り込んで進化し、10年後も選ばれ続ける

Your trusted database—today,
tomorrow,
and 10 years from now.

A growing ecosystem for evolving needs

PostgreSQL Your complete standard SQL engine

> Postgres runs Everywhere



Managed Infrastructure by Snowflake

# Snowflake × Postgres が構築する新たなエコシステム

エンタープライズが求めるすべてのデータベースワークロード(=ITシステムのすべて)をカバー

# Snowflake MarketplaceのOLTPアプリケーション対応

- OTLPデータベースを前提にしてきた、あらゆる業務アプリケーションのパッケージ
  - Snowflakeのマーケットプレイスを販路にもてるようになる
  - ・ 会計、ERP、HR・・・あらゆるパッケージベンダーがマーケットプレイスのプロバイダーに参入



# Data to the People

すべての人にデータを